「バブ」「めぐりズム」か

を充実させている。変化

のニオイ/体臭」(女性

は、男女ともに1位は「汗

スタイムとして入浴時間 復や美容目的、リラック

ルスケアの主力ブランド

品紹介会」を開催し、へ ルスケアオンライン新製

花王は3月24日、「へ

わったと回答し、疲労回

60%の人が入浴意識が変

る」(同社)

新製品紹介会を開催

ヘルスケアオンライン

製品について説明した。

炭酸ガスが温浴効果を

ら投入する今春期待の新

SUSTAINABLE GOALS

領域としたサステナビリ

るリサイクル/リユース

った容器・包装材におけ 比率を50%」「使い終わ

財」「経営基盤」を重点 存する視点で「環境」「人

ティ活動を推進する。

期目標では、世界的に深

今回策定した環境中長

%」「容器・包装材に使

用する紙の適正な森林認

業所使用電力の7割を再 内グループ各社の自社事 グループ各社では、「国

生可能電力に切り替え、

証紙比率を100%

刻化する環境課題解決へ

12 つぐる単位

く。あわせて、社会と共

クルプラスチックの使用 おける植物由来/リサイ

2020年度比8%削

減」と設定した。

これらに加え、国内の

する事業を展開してい

事業で、社会課題を解決

包装材のプラスチックに

具体的には、「容器・

20年度比 kg あたり 20%

りの水使用量削減を20

「自社工場の生産量あた 電力比率を100% 再生可能(CO゚ブリー)

削減」「自社工場で排出

するCO2総排出量削減

(Scope1+2)を

質改善事業などの生産財

や、接着剤・シーリング ケアなどの消費財事業 ビューティケア、ヘルス

材、金属部品、室内空気

使用量の低減に努める。 るCO<sup>2</sup>排出量削減、水 事業活動の効率向上によ

グローバルで2030年

環境中長期目標を策定

標(SDGs)への貢献

定めた持続可能な開発目

ビジョン達成と、国連が

に向け、オーラルケア、

事業所においては、再生

場・事務所で使う電力の

同等のもの)」「自社工

した材料調達に努める。 や生物多様性保全に配慮 スチックの環境負荷低減

0認証パーム油もしくは

比率を100% (RSP

ム油の持続可能な認証

可能エネルギーの導入や

淍

サンスター

年に向けたグループ長期 00周年となる2032

野においては、容器・包

装材で使用しているプラ

の貢献に向けて、製品分

SC認証紙もしくは同等

のもの)」「製品に使うパ

サンスターは、

錠、想定価格=2種各5

フロでオフ」(40g×12

している。入浴剤を入れ

てリラックスしたり、免

間が増えたことを背景

「コロナ禍でおうち時

に、湯船入浴頻度が増加

の浴用化粧料「バブ オ れに着目したアルカリ性 効く薬用入浴剤ブランド

などとなっている。

%)、「意識の変化」(1%) 「入浴剤の使用増」(17 浴頻度の増加」(13%)、 時間の増加」(45%)、「入 した人の内訳は、「入浴

バブ」からは、皮脂汚

**肩こり・腰痛・冷え症に** 高めて血行を促進、疲労・

疫力向上や美容のために

ごとスッキリ湯」を提案 に発売し、「カラダまる

コロナ禍において、 約 り、外出が減り子どもが 湯船に入るようになった 楽しめるようお湯をため

たりする傾向がみられ 余分な皮脂を風呂で流 底堅いニーズを踏まえ、 湯上がり後、

やすい」(同社) 放っておくとニオイの原 につけている。 は「肌の不快感」(女性 84%、男性81%)、2位 76%、男性8%) にくい背中に特にたまり すい。汚れたままにして た皮脂や汗は、手が届き 因になる。毛穴にたまっ 泌する皮脂や汗で汚れや コロナ禍のトレンド、 「皮脂腺の周辺は、 )が上位 分 新たに開発した。

アで発売した。

足で、外出時だけではな

「コロナによる運動不

か足シート」、家でリモ

シート 「炭酸で やわら

く在宅時も足の不調を感

行機や電車などの移動が ートワークをした日や飛

じやすくなり、これまで

たか蒸気タイプ、2つの

地よい爽快タイプとあっ するシートをひんやり心

タイプを揃え、限定エリ

配合でやわらかなジェル い爽快感が足を包む炭酸

6. 炭酸でやわらか足シート 入×3袋、627円前 月27日、限定エリアで発 開地域を全国に拡大した。 袋、627円前後)の展 足シート」(1枚入×6 後)、「蒸気でじんわり わらか足シート」(2枚 売していた「炭酸でや 案するヘルスケアブラン やわらぐ」ひとときを提 2005年に誕生し 「めぐりズム」では2

を感じていることから、

るという考えのもと、 日も、足は働き続けてい た日も、ずっと家にいた

で簡単に使えるフットシ

疲れ (48・1%)・足の 現代女性の約半数は足の

重さ・だるさ(42・7%)

は年々増加(20代後半~

こうした中、働く女性

30代=40年で約2倍)し、

のケアが必要だ」(同社) 血めぐりにはふくらはぎ に陥ってしまう。全身の 能が機能せず、循環不良

そこで、たくさん歩い

プしてきた。

昨年、「めぐりズム」と

に貼って気分リラックス

しては初めて、手軽に足

リーズを開発した。

出勤で歩いた日、

仕事をした日には、メン

-ルのひんやり心地よ



について尋ねた調査で

夏場の汗に関する悩み

ら肌が続く浴用化粧料を

、さらさ やかなハーブの香りで、 らとした肌が続く。クリ と快適なアルカリ湯が、 頑張る現代人に「ほっと 爽快な気分へ誘う。 アブラックの湯色とさわ 余分な皮脂を流すこと ぱり成分を配合。サラッ 触向上剤である炭&さっ で、湯上がり後、さらさ 皮脂吸着パウダー、感 ストレスの多い環境で 悩み部位別にラインナッ 「蒸気でホットアイマス マスク」(のど・鼻)を、 温かい蒸気が出るマスク 約40度の蒸気温熱効果で ク」(目・目もと)と、 腰・腹)、日本で唯一の 肩こりや腰痛をほぐす を包み込み気分ほぐれる ったか蒸気で目と目もと た「めぐりズム」は、あ 「蒸気でホットうるおい 「蒸気の温熱シート」(肩・

とは違った足の悩みに対

るだけで温まり、約40度 多かった日には、開封す

のあったか蒸気浴が約30

してケアしたいニーズが

ぱなし、歩行不足だと、 顕在化している。座りっ

り 足シート」を提案し 分間続く「蒸気でじんわ

ふくらはぎの筋ポンプ機

排出量を6割削減」「国 いった取り組みを開始す 勤務制度を正式施行」と 内グループ各社でテレワ 事業所からの年間CO2 る。 ムなしのフルフレックス ーク勤務制度、コアタイ み合わせて調達する。日 地熱発電による電力を組 マス、太陽光、風力、水力、 サービス各社との協業で 替えは、電力調達・管理 本以外では、<br />
ドイツのハ この再生電力への切り

るCO2の約6割に当た スでの電力や燃料の消費 る約8500トン(杉の り、国内の工場・オフィ 収するCO<sup>2</sup>量に相当) などで1年間に排出され 木約60万本が1年間に吸 を削減する。

21年4月からCO2を る電力の約72%を、20 工場・オフィスで使用す 排出しない再生可能電力 に切り替える。これによ 国内のグループ各社の 後は、 臨時導入してきたが、2 は既に再生可能電力10 0年春から、コロナ禍の 負荷低減に努めていく。 も推進し、全世界で環境 0%で稼働している。今 各事業会社で正式に施行 ブラシ・歯間ブラシ工場 レワーク勤務制度を国内 021年1月からは、テ 影響によりテレワークを 国内各社では、202 太陽光発電の導入 正式施行に向けて に向けた自主性の尊重、 時間・場所にとらわれな し、ビジョンや目標達成 い柔軟な働き方を促進 業時間を設定できること 午後10時の間で始業・終 タイムなしで午前5時~ た対象部署につき、コア た。フレックス勤務制度 施を盛り込むこととし より円滑な意思疎通を図 の声を集め議論を重ねた 向上を図る。 員の幸福度向上、 遂行を目指すことで、 成果重視の主体的な業務 を新たに規定した。 では、会社が実施を認め るために週1回の通勤実 結果として、社員同士の 国内グループ各社の社員 これら制度を活用して